

テクニカルデータシート

シーカエマコ S 990

(旧製品名: マスターエマコ S 990)

ポリマーセメント系モルタル材

NEXCO 3社 構造物施工管理要領 規格適合商品

概要

シーカエマコ S 990 [SikaEmaco S 990] は、セメント、砂、粉末ポリマーなどの必要成分をあらかじめ調整混合した、プレミックスタイプのポリマーセメントモルタル材で、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて練り混ぜるだけで、硬化収縮が小さい補修用のポリマーセメントモルタルが得られます。

シーカエマコ S 990 は、厚付け性およびポンプ圧送性に優れているため、特に吹付け工法による断面修復工事を容易に行うことができます。

特長

1. 1回の吹付けまたはこて塗りにより、コンクリートはつり面の天井面には20mm厚、垂直面では40mm厚の施工ができます。
2. ポンプ圧送性に優れ、跳ね返り、粉塵の発生が少ない吹付け施工が行えます。
3. ポリマー成分の作用により、コンクリートとの付着性に優れています。
4. 硬化収縮が小さいポリマーセメントモルタルが得られます。
5. こて塗り施工も可能です。
6. プレミックス製品のため取り扱いが容易で、品質の安定したポリマーセメントモルタルが得られます。

用途

- コンクリート構造物（一般建築物、土木構造物、港湾・海洋構造物等）の断面修復

仕様

配 合		1m ³ 当りの標準使用量		可使時間 (20℃)
シーカエマコ S 990	使用水量	シーカエマコ S 990	単位水量	
25kg (1袋)	3.5～4.5kg	1,750kg (70袋)	301kg	約60分

施工方法

1. 健全なコンクリート面を露出させ、粗面状態で余剰水のない湿潤面とした上で施工してください。湿潤面にできない場合は、乾燥した粗面に断面修復材用プライマー「シーカエマコ C 150」を塗布した上で施工してください。
2. 鉄筋が腐食している場合は、「シーカエマコ S 100」または「シーカエマコ S 200 / S 220」で適切な防錆処理を行ってください。
3. シーカエマコ S 990は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサーで均一に練り混ぜてから使用してください。
4. 使用水量は施工時の気温・施工方法により変化し、1袋当たり3.5～4.5kgの範囲で使用してください。
5. 左官工法および吹付け工法により施工し、こて仕上げを行ってください。こて仕上げの際には、必要に応じて仕上げ助剤「シーカエマコ C 160」の希釈液を使用してください。
6. 施工後、養生剤「シーカ アンチゾール 106」を塗布するか、または適切な養生を行ってください。

物性試験結果例

試験項目		測定値	試験方法
施工軟度(フロー値)		181	JIS R 5201「セメントの物理試験方法」 (練上り温度:20.0℃)
凝結時間	始 発	4時間20分	JIS A 1147「コンクリートの凝結時間試験方法」
	終 結	6時間30分	
硬化収縮性 (%)	材齢28日	0.048	JIS A 1129-3「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」
熱膨張係数 ($\times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$)		1.4	JIS K 6911「熱硬化性プラスチック一般試験方法」
圧縮強度 (N/mm^2)	材齢28日	48.0	JIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」 ($\phi 5 \times 10\text{cm}$)
静弾性係数 (kN/mm^2)	材齢28日	18.1	JIS A 1149「コンクリートの静弾性係数試験方法」 ($\phi 5 \times 10\text{cm}$)
曲げ強度 (N/mm^2)	材齢28日	10.5	JIS R 5201「セメントの物理試験方法」
引張強度 (N/mm^2)	材齢28日	4.01	JIS A 1113「コンクリートの割裂引張強度試験方法」 ($\phi 5 \times 10\text{cm}$)
コンクリートとの付着強度 (N/mm^2)	材齢28日	2.50	建研式接着力試験器を使用 (試験体:30×30×6cmのコンクリート平板、表面目荒らし)

使用水量: 4.3kg/袋(25kg)、養生: 20℃、RH60%気中養生

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサーを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 練上り温度は、10～30℃の範囲となるように練混ぜ水の温度を調整してください。
4. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
9. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
10. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート(SDS)をお読みください。
11. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

25kg/防湿袋

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・パールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F
Phone: 03-6434-7291
jpn.sika.com

2024.10, ver.1

BUILDING TRUST

